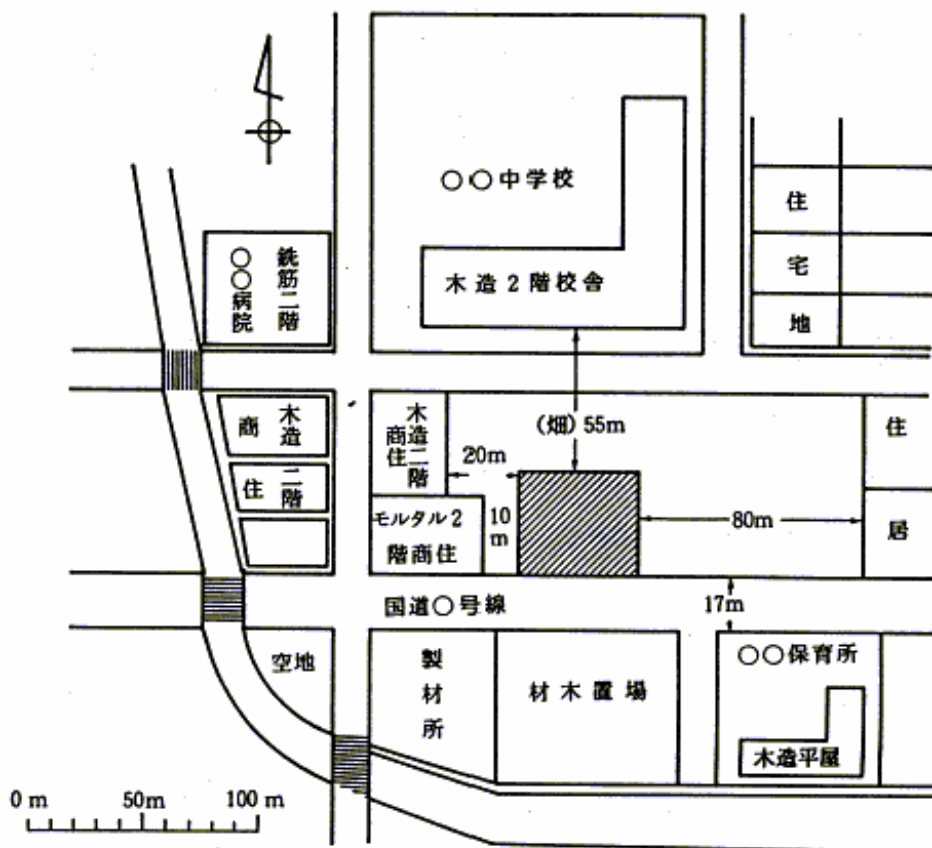
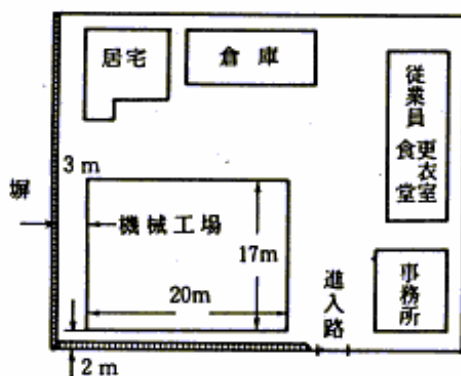


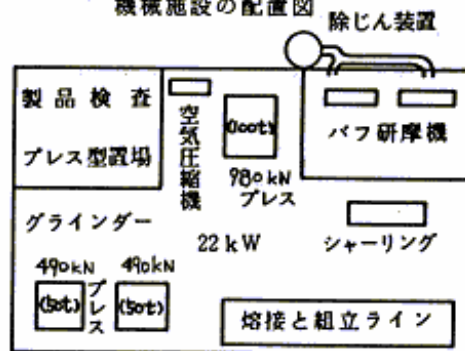
〇〇工場の付近の見取り図



敷地内の建物配置図



機械施設の配置図



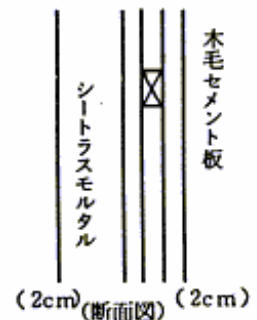
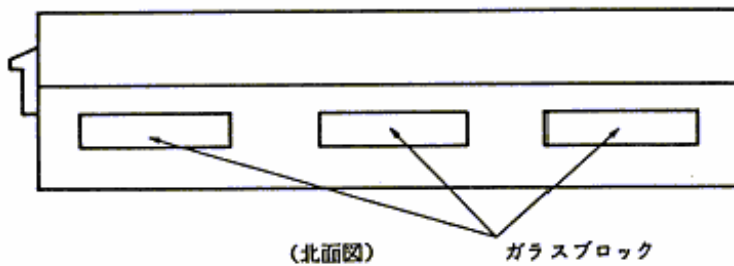
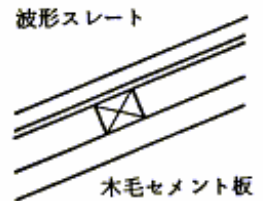
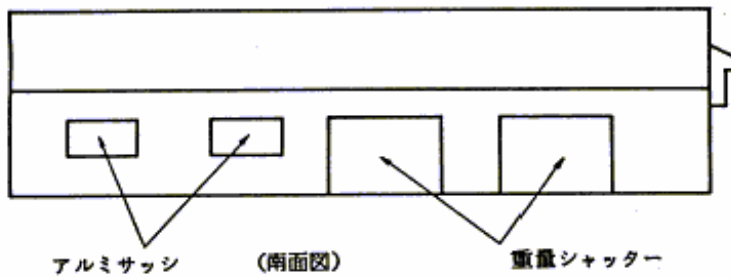
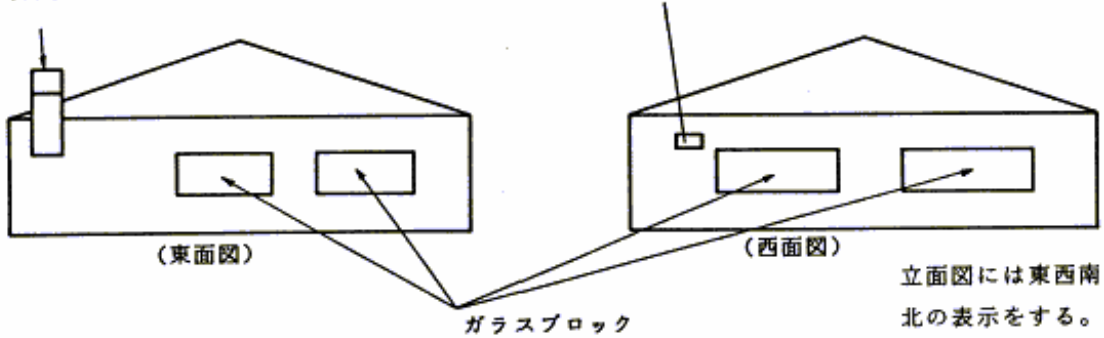
1. 東西南北の表示か記号を記入する。
2. 隣地の状況を明記する。
- (注) 3. 敷地面積、建物面積等を記載する。
4. 屋外作業の有無を記載する。
5. 特定施設等から敷地境界までの距離を記入する。

特定工場等及びその付近の見取り図記載例

工場の建物の構造							へいの構造	
	壁(外)	壁(内)	屋根内	屋根(外)	窓	扉	材質	コンクリートブロック
材質	シートラスモルタル	木毛セメント板	木毛セメント板	波形スレート	アルミサッシガラス	スチールシャッター(重量)	高さ	1.8m
厚さ	2cm	2cm	2cm	0.65cm	0.5cm	0.16cm	厚さ	10cm

排気口の向きは明確にする。

吸気ガラリ(排気ガラリ)があるときは位置を示す。



以下

- 騒音(振動)防止の方法の説明を箇条書きにて記載する。
- サイレンサー、吸音ダクト等については、型式、メーカ、大きさ等を記入する。
- 製造工程を示し、騒音発生、防止のポイントを明確にする。
- 図の説明をする。

コンクリートブロック壁にし、内側に吸音処理をする。

出入口は鉄製の内部に吸音材を充てんした横開き扉にする。

窓はすべて二重窓にする。

プレス、せん断機には防振ゴムを敷き、コンクリート基礎に設置する。

- 遮音計算書又は測定結果を添付する。

騒音(振動)防止の方法記載例